

ほふ

Hofu

しぎかい 市議会

発行／防府市議会

編集／議会広報編集委員会

〒747-8501 防府市寿町7番1号

TEL 0835-25-2182 FAX 0835-25-8179

URL <https://www.city.hofu.yamaguchi.jp/site/sigikai/>

E-Mail gikai@city.hofu.yamaguchi.jp

だより No.69

令和5年5月15日



新庁舎建設工事現場を視察しました

現在の施工内容や使用している重機、大型車両の動線、今後の工事予定等の説明を受けました。



議員研修会を開催しました

詳しくはP11をご覧ください

3月定例議会

議案の概要	P2～P3
一般質問	P4～P9
視察報告	P10

議員研修会	P11
議会モニターとの意見交換会	P11
6月定例議会の予定	P12



議会中継がスマートフォンで見られます!

防府市議会



令和 5 年 3 月 定例議会

3 月定例議会は 2 月 21 日から 3 月 24 日までの会期 32 日間の日程で開催されました。

令和 4 年度一般会計・特別会計・上下水道事業会計補正予算、令和 5 年度一般会計・特別会計、上下水道事業会計予算など議案 54 件、推薦 1 件、選任 1 件、報告 5 件を審議し、原案のとおり可決しました。

主な議案等と審議経過の概要をお知らせします。

「賛否が分かれた議案に対する議員の態度」は、P 3 をご覧ください。

予 算

■令和 4 年度一般会計補正予算

20 億 4,532 万 2 千円を増額し、補正後の予算額を 527 億 3,241 万 8 千円としました。

主な事業（補正額）は次のとおりです。

- ・ **中学校長寿命化改良事業** (3 億 500 万円)
対象校 桑山中学校（令和 5 年度完了）
- ・ **小・中学校防災機能強化事業**
屋内運動場の体育器具等の落下防止や外壁改修を実施します。 (1 億 4,800 万円)
屋内運動場：牟礼小学校、富海小学校
外壁改修：牟礼南小学校、華西中学校
- ・ **保育施設等感染症対策事業**
保育所等や学校が行う、感染症防止対策のための衛生用品や備品等の導入を支援します。 (7,700 万円)
- ・ **こどもの安全・安心対策支援事業**
保育園等の登園管理システムの導入支援や、こどもの見守りタグの導入支援、小学校送迎用バスへの安全装置を導入します。 (2,600 万円)



- ・ **市道整備事業** (8,000 万円)
対象市道 三田尻西浦線ほか 2 路線

■令和 5 年度一般会計予算

当初予算規模は、対前年度比 80 億 5,000 万円増の 548 億 8,000 万円（過去最大）とする予算案が提出され、賛成多数で可決しました。 (賛否 No. 1)

主な事業（予算額）は次のとおりです。

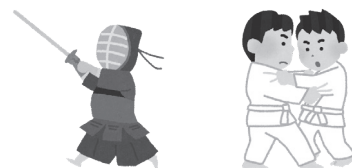
- ・ 新庁舎建設事業（本体工事） (73 億 1,449 万円)
- ・ メバル公園周辺一帯の賑わい創出 (5,650 万円)
- ・ キリンレモンスタジアム野球場の改修 (4 億 5,000 万円)

- ・ 富海交流施設の整備 (4,850 万円)
- ・ 広域防災広場整備事業（佐波川右岸） (7 億円)
- ・ 消防救助資機材等整備事業 (1,316 万円)
- ・ 未来へつなぐ防災展の開催 (110 万円)
- ・ まるごとまちごとハザードマップ整備事業 (201 万円)
- ・ 農道牟礼小野線整備事業 (1 億 2,250 万円)
- ・ 牟礼地区国道 2 号アクセス道路整備事業 (2,700 万円)
- ・ 妊産婦への伴走型の支援 (1 億 2,500 万円)
- ・ インクルーシブ遊具整備事業 (9,073 万円)



※インクルーシブ遊具
年齢や性別、障害の有無にかかわらず誰もが楽しめる遊具

- ・ エコライフ住宅推進事業 (5,000 万円)
- ・ スマート窓口の実現 (6,418 万円)
- ・ 申請手続きのオンライン化 (699 万円)
- ・ 行政地図オンライン化事業 (1 億 6,000 万円)
- ・ 出産育児一時金の拡充 (3,500 万円)
- ・ 農業生産基盤整備事業 (7,950 万円)
- ・ 漁港海岸堤防等老朽化対策事業 (9,971 万円)
- ・ チャレンジほうふ中小企業成長発展事業 (2,923 万円)
- ・ 公共交通対策事業 (2 億 2,500 万円)
- ・ 学校支援員の充実 (7,598 万円)
- ・ 校務支援システム整備事業 (3,000 万円)
- ・ 給食費高騰対策事業 (6,849 万円)
- ・ 地域部活動推進事業 (1,312 万円)



■令和 5 年度特別会計予算・上下水道事業予算

7 つの特別会計予算、3 つの上下水道事業会計予算を可決しました。 (賛否 No. 2 ～ 6)

条 例

■個人情報保護法施行条例の制定

国が定める個人情報の保護に関する法律の施行に伴い、本市の条例において実施機関の定義や審査会の設置等必要な事項を定め条例を制定するものです。（賛否No.6）

■基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正

基金を有効活用するため、基金全体について見直しを行うものです。

人 事

■副市長の選任

のうの えいと
能野 英人 さん

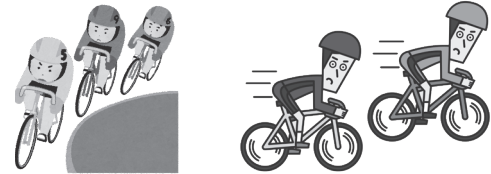
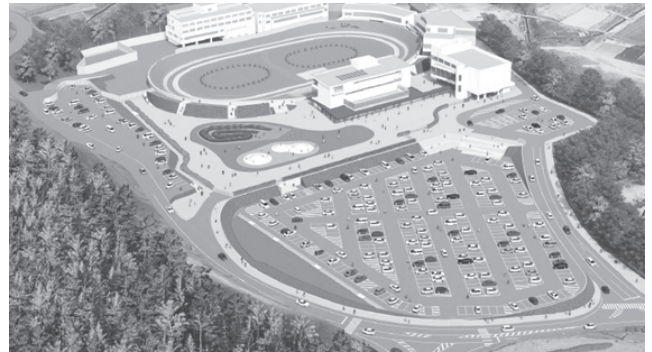
■人権擁護委員候補者の推薦

再任 むらた あきこ さん
村田 晶子
再任 まつうら かずこ さん
松浦 和子
新任 ささき としひさ さん
佐々木 利久

一般議案

■工事請負契約の締結について

4件の工事請負契約の締結を議決しました。
防府競輪場新メインスタンド建設工事請負契約
・建設主体工事 契約金額 18億3,293万円
・電気設備工事 契約金額 3億7,950万円
・機械設備工事 契約金額 2億1,978万円
防府競輪場多目的広場駐車場整備工事請負契約
契約金額 1億7,116万円



— 賛否が分かれた議案に対する議員の態度 —

○賛成 ×反対

賛否 No.	令和5年第1回定例会（3月）	会派・議員名																						賛否の合計		議決結果			
		自由民主党										公明党		改革	絆		敬天会		無所属の会		市民クラブ		日本共産党				防府一番		
		青木	牛見	上田	宇多村	梅本	河杉	曾我	田中敏	橋本	藤村	安村	河村	高砂	村木	今津	和田	三原	山田	石田	吉村	久保	森重	田中健	清水		松村	賛成	反対
1	令和5年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	21	3	原案可決
2	令和5年度国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	22	2	原案可決
3	令和5年度介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	22	2	原案可決
4	令和5年度後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	22	2	原案可決
5	令和5年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	23	1	原案可決
6	個人情報保護法施行条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	22	2	原案可決

※賛否が異なる議案等を掲載しています。ここに掲載していない議案等は、全会一致で可決しました。

※田中敏靖議員は議長のため、通常は採決に加わりません。

Q&A

一般質問



3月定例議会では、16名の議員が市政について質問しました。

6月に会議録を製本予定ですので、市役所1階閲覧コーナー、防府図書館、ホームページで見ることができます。

各見出しに掲載されている二次元バーコードから、各議員の一般質問の様子を録画映像でご覧いただくことができます。

なお、本欄は、議員本人が質疑の内容を要約したものを掲載しております。



会議録はこちら



カーボンニュートラル、書かない市役所窓口
自転車事故のない社会

河村 孝（公明党）



問 令和4年12月県は「カーボンニュートラル宣言」を行い、国は自治体向け支援策拡充を審議。このような国や県の動向の中、今後の推進は。

市長 4月22日の緑化祭を「防府市カーボンニュートラルチャレンジフェスタ」とし、市民運動に取り組む皆さんや子どもたち、関係団体と一緒に、カーボンニュートラルシティへのチャレンジ宣言を行う。

問 窓口で届出等の際に、申請書を何回も書くことがある。マイナンバーカードを利用し、書かなくて簡単にすむ「書かない窓口」が注目されている。デジタル化の恩恵を全ての市民が身近に感じる取組を。

市長 新庁舎の窓口では、「書かない、待たない、迷わない」市民に分かりやすいスマート窓口を設置する。障害福祉課窓口には、「音声表示システム」の導入も進める。新庁舎に市民が来られた時には、「防府市役所は変わった」と実感して頂けるようにしたい。

問 4月から自転車にはヘルメット着用が努力義務となった。これを契機に、自転車保険の加入義務化等、自転車事故のない社会を推進すべき。

市長 県の令和6年を目標に進められている条例の制定を注視し、交通死亡事故ゼロを目指し、全力で取り組む。



ヘルメット着用が努力義務に



インボイス制度の問題点

今津 誠一（正論）



問 インボイス制度は消費税の免税事業者を、出来るだけ課税事業者に変更させ、中小零細事業者からも消費税を徴収しようとするもので、コロナで苦しむ事業者やフリーランス等をさらに痛めつける過酷な増税政策である。これにより約1か月分の所得が減少し、雇用破壊が起き、煩雑な事務処理が増えることが予想される。導入の目的は今後の税率をアップさせるための布石である。導入した場合の防府市経済への影響をどのように考えているか。

市長 制度の導入によって事務処理が増えることや免税事業者の取引機会が失われる懸念などの話があった

が、これらの懸念については承知しており、全国市長会からは国に対し、個人事業者等への配慮について提言が行なわれている。

問 この制度の導入はほとんど中小零細企業や零細事業者によって占められている防府市経済に極めて大きい影響を及ぼすことは間違いない。政府はこれまで地方創生によって地方経済の発展を唱えてきたが、インボイス制度はその地方創生をぶっ潰すことになる。このことについてどのように考えているか。

総合政策部長 インボイス制度は民主的に政策決定されている。また、市としても、市民の生活を支えていかなければならないという考え方に基づいて、国から財源が来るものはリスクなことにもチャレンジするが、市民の税金を使うときは堅実にインフラや世代を超えて活用できるものに財源をまわしていきたい。



青果市場の環境整備について！ ◆道路環境整備と運転マナーの啓発について！

山田 耕治（絆）



問 青果市場は築後30年以上経っているが、施設の課題や今後の施設計画は？

市長 新年度に中長期的な改修計画を作成する。

問 買受人等の市場関係者数の推移は？

市長 買受人数は233人から48人。買受人などの利用店舗を営む関連業者も14店舗から2店舗に減少。

問 トイレが不衛生な状態であり、改修すべきでは？

産業振興部長 職員の清掃回数を増やすなど対応している。今後、改修計画の中で考えたい。

問 農業大学、農業試験場との連携も考えては？

産業振興部長 今後、しっかりと連携していく。



青果市場

問 商工業も含めた活性化策や、フォークリフトやドローンなどの講習会の利用も考えては？

産業振興部長 都市計画、補助金適正化法等の制限があるが、利活用を考えていきたい。

◆道路環境整備と運転マナーの啓発について！

問 道路通報システムの検証と運用状況は？

土木都市建設部長 通報は昨年6月運用開始から今年1末月で30件。すべて対応済。

問 通報に対して、対応進捗の表示は必要ではないか？

土木都市建設部長 今後、検討していく。

問 不良箇所等、宅配業者の方にも協力依頼しては？

土木都市建設部長 協力をお願いを検討する。

問 公用車のドライブレコーダーの設置率と利用しての運転教育の実施は？



土木都市建設部長 58.2%で、教育も実施している。

ピード感をもって執行していく。

問 道路ネットワークがもたらす消防力への影響と消防署東出張所建替えの進捗を伺う。

市長 「防府のまちの防災ネットワーク」の構築を市政の最重要課題と位置づけ、防災拠点機能を備えた新庁舎、東出張所の移転、広域防災広場整備などを進めるとともに、拠点を結ぶ幹線道路ネットワークの整備を進めている。富海地区の4車線化や農道牟礼小野線、そこに接続する道路整備が令和7年供用開始となる。そのような中で道路ネットワーク整備の効果を活かし、あらゆる災害に迅速に対応するため、東出張所を牟礼小学校北側付近の県道防府環状線に隣接する用地への移転を進めている。これにより、とりわけ小野地区においての消防力の強化に繋がる。令和7年度完成、供用を開始する。



令和5年度当初予算について 消防力の充実強化について

梅本 洋平（自由民主党）



問 令和5年度予算編成にあたっては電気代などの物価高騰により、かなりの財源不足額が見込まれており大変厳しい舵取りが予想される。そのような中、過去最大の予算規模となったが市長のご所見を伺う。

市長 「輝き！ほうふプラン」に基づく諸施策を確実に実行することを柱とし、新たなまちづくりの展開や、安全・安心対策、子育て支援の充実、カーボンニュートラルやデジタル化の推進を中心に編成した。財源不足も大幅に圧縮し、昨年倍の市債を発行するが、有利な地方債の発行に努めた結果、今後5年間の財源不足額は昨年時点とほぼ同水準となった。引き続きス



不法投棄や防犯の対策・農業施策について

石田 卓成（敬天会）



問 不法投棄の被害が多い天神山や玉泉湖、弁当カスや尿入りのペットボトルが捨てられている国道2号線と、遊具を壊される等の被害が続いている大平山山頂公園に、防犯カメラの設置をしては？

生活環境部長 玉泉湖と天神山をはじめ、必要な箇所について監視カメラの設置を進めてまいります。国道2号線の不法投棄については、道路管理者や防府警察署と連携し、不法投棄監視看板の設置を行っていきます。

土木都市建設部長 禁止されている公園内での花火の使用や、山腹へのたばこの投げ捨て、遊具が壊される等の被害が頻繁に起きている大平山山頂公園について

は、春の行楽シーズンまでに防犯カメラを設置します。

問 新たな農業施策について、市長の考えは？

市長 4月に農林業の知と技の拠点が形成されるのを契機に、市が農業公社を持っているという強みを活かし、防府モデルと言われるような、新しい形の農業振興施策に取り組み、県農業をけん引できることを目指していきたい。担い手対策として、農業公社に首都圏等から2名の地域おこし協力隊員を受け入れ、担い手の確保と耕作放棄地対策に一体的に取り組んでいきます。更に、土地利用型農業の振興を図るため、認定農業者が行う農地拡大に対する支援制度を創設し、農地集積を加速させると共に、農業者の収益向上に資する農機レンタル事業を農業公社で実施していきます。これらの取り組みは、本市が全国に先駆けて実施する大きなチャレンジとなりますが、しっかりと農業の再生強化に取り組んでいきます。



**自治会助成金制度について、防犯灯について
交通安全施設について**

和田 敏明（正論）



問 自治会ごとに抱える問題や課題は多種多様。地域振興や問題解決に向けた助成金制度を立ち上げては。

市長 支援のあり方を総合的に検討する。

問 検討期間や内容を問う。

市長 （明確な回答なし。）

問 電気料金が令和4年度高騰し、その上に令和5年度から平均31.33%引き上げられる予定。高騰前を基準に値上り分を自治会に助成しては如何か。

地域交流部長 料金が確定したのちに、影響額のうち市の負担分を追加助成する。

問 市で防犯灯を設置・維持管理をすべきでは。



**スポーツによる地域活性化について
市長施政方針について**

村木 正弘（公明党）



問 市内の小・中・高生たちが全国大会に出場し好成績を収め活躍している。今こそ野球場の改修を機に本市のスポーツ施設を集約したスポーツゾーンを活用した「スポーツツーリズム」を推進し、地域活性化に取り組んでは如何か。

市長 市内ではトップレベルの実業団の合宿などを行い、子ども達も全国で活躍している。令和5年度は文化スポーツ観光交流部を新設し、スポーツと観光の連携を強化させるとともに、スポーツイベントや大会の誘致に積極的に取り組み、全国から訪れる多くの方を観光へと繋げ、スポーツによる地域活性化を進めていく。



**ヤングケアラーへの支援をどうするか
スマホなどの長時間使用は問題あり**

田中 健次（市民クラブ）



問 ヤングケアラーに関する山口県の実態調査を受けて、今後はどのように支援に取り組むのか？

市長 現在十数名の児童・生徒に支援していますが、昨年10月公表の県の調査結果では、約2.3%がヤングケアラーの可能性があるとして指摘され、防府市では約180人と推計されます。家庭内のデリケートな問題のため、相談、支援につながりにくい状況です。新年度は、一般市民、ボランティア団体、福祉関係者などを対象に研修会を開催し、問題意識を持ち、早期の発見、相談、支援につなげるよう努めます。

問 最新の脳科学では、スマホやタブレットの長時間

地域交流部長 今後も自治会でお願いしたい。

意見 不特定多数の方々の安全・安心や犯罪抑止のために防犯灯は必要不可欠であり、行政による管理のもと、防府市全域に均等な明かりを灯すべき。

問 カーブミラーの今後の修繕計画について尋ねる。

市長 カーブミラーの台帳整理が完了し、修繕に向け、今年度中に安全点検を終えたい。

問 通学路の安全点検は全ての学校で行われ、処理されているのか。

市長 学校による安全点検を行い、迅速に対応している。

意見 市内すべての小学校の周囲に設置されてあるカーブミラーのうち、見えづらい35カ所のカーブミラーを指摘した。不備の中には、学校正門の真ん前もある。議員も含め大いに反省すべき。

その他の質問項目 横断歩道のカラー化について

問 施政方針について、物価高騰対策と給食費、プレミアム商品券などの対策の進捗状況を伺う。

市長 令和4年の補正予算以降、他市に先駆けて取り組んでいる。各種業界団体や令和4年9月の市議会議員全員からの要望を踏まえ、12月補正予算に前倒しで計上。債務負担行為などの設定で年度をまたいで切れ目なく支援できるようにし、今後、効果が出ると思われる。さらに、動向を十分注視し、必要な対策を国に要望し、国・県と連携を図りながら機を逃すことなく取り組む。

総務部長 令和4年6月補正の給食費の支援は2,500万円。クーポンは1億4千万円。12月補正のクーポンは約1億5千万円。プレミアム付商品券は約2万人が9万6,607セット申し込んだ。中小企業支援は、370件の申請を受け、審査会で採択する案件を決め令和5年9月末までに執行する。

使用は学力の低下を招き、本の読み方で学力が決まると言われています。家庭でのスマホやタブレットの使用について検討し、周知すべきではないか？

教育長 携帯電話等の長時間使用は、学力への悪影響、健康被害の可能性があります。昨年11月に各家庭に「児童・生徒の携帯電話等に関する指針」を配布し、長時間使用の抑制に努めています。また、各学校での一斉読書などにより、子どもたちの読書習慣の確立、読書活動の充実に取り組んでいます。



その他の質問項目

◆学校司書の増員計画の策定について

◆市庁舎建設に関連する課題について



駅周辺の更なる魅力向上と賑わいの創出について

河杉 憲二（自由民主党）



問 第5次防府市総合計画の重点プロジェクト「活力ある中心市街地の形成」を掲げ、駅周辺の整備に取り組んでおり、まちなかが大きく変化してきている。

今後、更に駅周辺の魅力向上と賑わいの創出についてどのように取り組んでいくのか。

市長 鉄道高架を生かし南北自由通路の整備、街路灯のLED化、公園の緑化など魅力あふれる駅周辺にしていきたい。また、店舗への誘客やイベントの開催のため、やまぐちDX推進拠点Y-BASEと連携しAIカメラによる人流調査やコネクト22とも連携しチャレンジショップへの支援を行っていきたい。



高齢化で赤線や青線の草刈り・泥上げできない！市で支援して欲しい！

松村 学（防府一番）



問 地域で赤線（道路）や青線（水路）の維持管理をするようになっていくが、高齢化やコミュニティの低下により作業する人が全くない。市にお願いしても材料を支給するから、地域でやってくださいと冷たい回答が返ってくるのみである。そのため、地域では道に草が生い茂り、水路から水が氾濫し、家屋に浸入し、地域の生活環境が年々悪化している。そこで地域で赤線青線の管理ができない所や、特に高齢化のため草刈りができない地域へ、市として支援、補助金制度を創設できないか？

市長 赤線青線の管理については、市議会の一般質問において、高齢化の進む地域においては、草刈りや清掃



加齢性難聴者の補聴器購入助成制度の創設を

清水 ちかし（日本共産党）



問 防府市ファミリーサポート事業について、どのような方が援助会員となっているか。

健康福祉部長 子育てやボランティア経験のある方や子育て中の方、中には保育士や看護師などの資格を持つ方もいる。

問 今日連絡して、明日お願いすることは可能か。

健康福祉部長 可能な限り対応しているが、余裕を持った申し込みをお願いしている。

問 将来的に、地域に根差した事業展開を。

健康福祉部長 地域で輪が広がるように周知・啓発をしていく。

問 天神ピアは、施設が老朽化しており定期的に活動している団体以外、利用者が少ないように見える。

この際、団体の活動の拠点をルルサス文化センターに移してもらってはどうか。

市長 ルルサス文化センターは、新たな生涯学習の拠点として展開している。笑顔満開通りの賑わい創出にもつながることなので、是非、ルルサス文化センターを利用して頂きたいと考えている。

天神ピアは、施設の老朽化による不具合も多いことから、利用団体との調整後、施設の休止を予定している。

要望 今後、銀座商店街、天神商店街、天満宮周辺など中心市街地の活性化に向けた取組をお願いしたい。

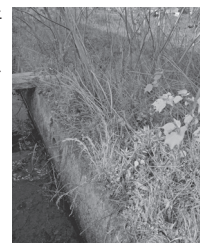


天神ピア

などの維持管理が困難になりつつあり、人手不足から資材の支給のみでは維持管理ができなにご意見を伺っており、農村の多面的機能を支える多面的機能支払交付金を受けることができない地域から、同様の支援ができないか相談もうかがっている。総合政策部を司令塔にプロジェクトチームを立ち上げ、本市の実態に即した支援策を検討する。また地域の意見をしっかり聞き、拙速にならないよう実験的に探りながら事業実施していく。

問 視察で勉強した丹波市では令和元年度で27件、約1,738万円の補助金を地域の赤線青線の管理に使われている。防府市では材料支給のみだが、年間の相談件数と支給額はいくらか？

土木都市建設部長 金額は約100万円程度で、相談は10～20件程度である。



問 加齢性難聴者の補聴器購入助成制度の創設を。

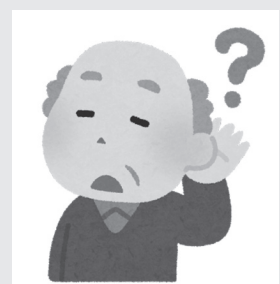
健康福祉部長 聴覚障害者の身体障害者手帳を持っている人に対し、国の基準に基づき購入費補助を行なっているが、手帳のない方への補助制度は考えていない。

問 この高齢化社会において「聞こえる」という重要性はどのように認識しているか。

健康福祉部長 難聴は認知症の危険因子のひとつであり、「聞こえる」ことは重要である。

問 加齢性難聴者の実態を把握するべきと考えるが。

健康福祉部長 聞こえにくさは人それぞれに異なり、実態を把握することは考えていない。





ふるさと納税から「防府ファン」へ

藤村 こそえ（自由民主党）



問 本市のふるさと納税の現状と課題は？

市長 返礼品を載せたパンフレットを作成し、防府にゆかりのある人への配布や企業の協力による周知などを行っている。また、SNSを通じた広告配信の充実、PR活動も実施。指定寄附メニューに防府読売マラソンの応援事業も追加。新年度から新たに広報戦略室を設置し、PR活動に努める。令和4年度は約3,300件の寄附があった。

問 指定寄附事業の基金の状況と、今後の活用方法は？

市長 指定寄附事業には6つのメニューがあり、そのうち基金として積み立てている観光魅力向上事業に約850万円、瀬戸内のお魚情報発信事業に約330万円、

小・中学校の吹奏楽を応援するがんばる子どもたち応援事業に約850万円積み立てている。

問 ふるさと納税をきっかけに寄附していただいた方との関係をいかに築くかということも重要と考えるが。

市長 ふるさと納税を機に防府を訪れてもらい、観光で来られた方には防府ファンになっていただくという、ふるさと納税から観光へ、観光から防府ファンへと、ふるさと納税の好循環の構築に向けて、商工会議所、観光コンベンション協会と連携し、取り組んでいく。

問 小・中学校の吹奏楽を応援するがんばる子どもたち応援事業での楽器購入の内訳は？

教育長 小学校6校と中学校8校の希望を聞いて購入する。

問 使用しなくなった楽器の寄附を考えては？

教育長 リユースの考えの1つであり、検討していきたい。



赤線の維持管理に安定的な制度を検討—市長 連続強盗事件 防犯カメラ設置に補助制度を！

三原 昭治（絆）



問 法定外公共物の赤線の維持・管理について、これまで何度も一般質問で取り上げられてきたが、管理者である市は現況や実態について、どのように把握し、対応しているのか。

土木都市建設部長 除草作業には原材料を支給する資材支給制度で対応しているが、高齢化などにより実動が困難であるとの声も聞いている。今後は、地域課題について庁内プロジェクトチームを立ち上げ、新たな制度の設置について取り組んでいく。

問 庁内プロジェクトチームの方向性は。

市長 課題に対し地域の声を聞き、安定的な制度をつ

くっていききたい。

問 連続強盗事件など、市民や世間を震撼させる凶悪犯罪が続発しているが、アポ電話対策で、電話機前などの目に付く場所に貼れる注意事項を示したチラシなどを作成し、市民に配布しては。

総合政策部長 注意喚起に有効であり、販売品があるので購入し、公民館などに置く。

問 犯罪の抑止策として、防犯看板を作成して地域に立てては。

生活環境部長 他市の事例などを調査し、対応したい。

問 市有施設における防犯カメラの設置数は。

総合政策部長 小・中学校を含め71施設332台。

問 防犯対策で、特に有効とされる防犯カメラの設置に対して、補助制度を創設しては。

地域交流部長 庁内プロジェクトではかる。



防災対策の充実、緊急通報装置の対象者拡充、 子宮頸がんの発症予防HPVワクチン

高砂 朋子（公明党）



問 福祉の観点、女性の視点からの防災対策が重要。避難所運営、備蓄物資の状況を伺う。

市長 非常食、毛布等の生活物資、段ボールベッドやスポットクーラー等、避難される方の体調面にも配慮した備蓄物資を確保・更新。簡易トイレ・テント、車椅子用も整備。防災危機管理課に女性職員を配置し、避難所に女性職員や女性防災士を配置する体制を整えている。

問 「女性向け防災セミナー」の開催状況は。

市長 令和元年度から開催し、これまでに9地域で開催。

問 高齢者や障害者の方が安心して生活が出来るよう、緊急通報装置の貸与対象者の拡充を図るべき。日中独居

の高齢者、高齢者のみ世帯等にも必要ではないか。

市長 無償貸与の為、市要綱において75歳以上の独居高齢者や重度心身障害者のみの世帯等、一定基準を定めて運用してきた。議員から紹介された事例が生じていることを把握。緊急時の対応に不安がある高齢者等の安全・安心を確保することが目的の事業なので、趣旨に沿って運用するよう早速指示したところ。必要とする方に貸与出来るよう、しっかり取り組んで行く。

要望 子宮頸がんの発症予防のためのHPVワクチンは、昨年4月より定期接種対象者へ積極的勧奨が9年ぶりに再開されている。定期接種年齢を過ぎてしまった女性への「キャッチアップ制度」も開始。勧奨差し控えの期間が長かったため、戸惑いや不安を持っておられる女性に寄り添った丁寧な対応を。新年度、定期接種として追加された同9価ワクチンの周知もお願いしたい。



近隣他市と比較して見えてくる本市の強みを
活かした少子高齢人口減少対策について

牛見 航（自由民主党）



問 第5次総合計画で掲げている令和7年に向けた人口維持目標11万2,000人以上の進捗状況は？

市長 計画よりも多い人数で推移している。令和4年の本市の転入超過数が中国・四国地方で1番多い市となっている。

問 若者の転出超過人数半減にする目標についての現状までの推移は？

市長 15歳から24歳までの若者について、5年間での転出数860人を430人まで抑えるものだが、令和4年はプラス23人と、こちらも目標設定上の推計を上回っている。

問 素晴らしい成果だと思う、この要因についても引

き続きしっかり分析した上で人口減少対策に役立てて頂きたい。

要望 防府市はこれから先も他市と比べて人口減少が緩やかであると予想されている。人口が大きく減少する町と比べると、行政サービスなど、将来も変わらずに受けられる可能性が高いことで安心感がある。また子育て対策の支援は他市と比べても充実していると考えているが、それを調べようとしてもすぐに出てこない。他市に負けないよう強みを活かした情報発信と情報の受け皿をしっかりと用意して頂きたい。



観光PR動画と回覧・市広報について

吉村 祐太郎（敬天会）



問 現在観光PR動画は再生回数も少なく残念な状況になっているが、どのような目的で制作され、今後どのような方向性で進めていくのか。

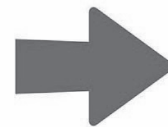
市長 防府が誇る観光資源を中心にPRをしてきた。今後については、主な視聴者なる若い世代を中心に工夫して制作をしていく。広報戦略室を設置し、若手職員や地域おこし協力隊の意見を聞きながら進めていく。またYouTuberやインフルエンサーの活用を試行的に取り入れる。

要望 今後効果がでるように攻める姿勢で取り組んでいただきたい。

問 自治会に配布している市広報・回覧についても、デジタル化が進んでいる現代において、デジタル・紙のどちらかを選択できるハイブリッド化を進めるべきではないか。

総合政策部長 全戸に確実に届けるために市広報については当面の間は紙での配布を続ける。回覧についても当面の間は紙で対応する。

要望 UIの観点からデジタル・紙と選択できるように取り組んでいただくよう要望する。



防府市の便利なアプリのご紹介

ゴミ分別アプリ

『マチイロ』



マチイロ



市広報「ほうふ」が
スマートフォンから
ご覧いただけます

『さんあーる』



収集日から分け方・
出し方まで！これさ
えあれば安心！

『ほうふナビ』



防府市の観光・イベ
ント情報を見逃すこ
となくご案内！

視 察 報 告

デジタル推進調査特別委員会

(1月26日～27日)

【フリーアドレスシティたかまつ(わたしのデジタル財布)について(香川県高松市)】

「フリーアドレスシティたかまつ」では、時間や場所の制約から解放され、デジタルをツールに「ひと」と「ひと」とが繋がることにより、人間らしく生活するために必要な出会いや交流を生み出す高松市が目指す「未来の高松市」である。

市民全員がデジタルを活用でき、社会全体のデジタル推進を進めることで、誰もがどこからでも利便性を享受できる様に計画プランを実行している。

またIoT共通プラットフォームなどを活用し、多くの情報を集め、ひとまとめにして、その情報を加工し適切に市内事業者などへアウトプットを行うなどの取

り組みを行っている。

また庁内でメンバーを募りプロジェクトチームを立ち上げている

【「i-core FUCHU(いこーれふちゅう)」について(広島県府中市)】

府中駅周辺では賑わい創出のために駅前の「天満屋」2階に整備。「子育てステーション」「多目的・コミュニティスペース」「エリア5G+高速フリー Wi-Fiの整備」などを整備することで多種多様な利用機会の創出を行っている。週末などにはそのスペースを活用し、イベントなどを開催。老若男女が楽しめる企画を市民団体などが活用している。課題としてイベント時には多くの集客を実現しているが、イベントがない時の集客では苦戦をしている、常時利用してもらえるよう第二期、第三期工事を予定している。

総合交通体系調査特別委員会

(1月24日～26日)

【「地域コミュニティ交通導入事業について(兵庫県神戸市)】

既存の公共交通サービスが行き届かない地域において、地域住民・運行事業者・神戸市等が連携し、地域の実情に応じた新たな地域コミュニティ交通の導入を支援する取り組みを実施。

主な取組としては、デマンド交通、コミュニティバス、乗り合いタクシーの導入、路線バスの運行ルートや停留所の変更などを図っている。

【「まちなか自動移動サービス事業について(兵庫県神戸市)】

ニュータウンの人口減少、高齢化、バス路線の廃止などの課題を解決するため、国の未来技術社会実装事

業の採択を受け、2016年から自動運転サービスの実証実験を実施。

【「あい愛バス運行事業について(岐阜県美濃加茂市)】

既存のコミュニティバスの利用者減少に伴い、路線や運行本数の増便(毎日運行、1日8便)、通勤・通学に配慮した運行ダイヤへの改正、キャッシュレス決裁の導入などにより利便性が向上し、利用者の大幅増を実現。

【「公共交通ネットワークの構築について(岐阜県関市)】

地域住民主体のバス運営協議会を設立し、地域内自主運行バスを実施。市は各地域に補助している。運行方法や運行ダイヤ等は各地域で異なる。

各地域での運転手の確保や多額の補助が今後の課題。

農林業の知と技の拠点新施設を見学

新たに建設された農林業の知と技の拠点の新施設を3月22日に見学しました。

山口市に設置されていた林業指導センターと農業試験場を牟礼にある山口農業大学校に移転・統合し、高度な技術を持つ人材の育成と先端技術の開発に一体的に取り組む「農林業地と技の拠点」として整備され、新本館と連携・交流館が建設されました。

新本館では職員室や農林業の実験室等を備え、人材育成部門と技術開発部門が有機的に連携する拠点の本部施設として、連携・交流館はオープンラボやセミナールームを備える交流拠点施設として整備されました。

オープンラボでは加工技術の相談窓口が設置され、加工機器を一般開放(有料)しています。



(新本館)

議員研修会

2月6日に法政大学法学部の土山希美枝教授をお招きし、「一般質問を強化するために」と題し、市議会棟で議員研修会を開催しました。

昨年8月、長門市で開催された山口県市議会議長会議員研修会において、一般質問の機能と課題について土山先生から研修を受けておりますが、今回の研修では、その内容をさらに掘り下げ、より実践的な一般質問について講義をしていただきました。

研修会の前半では一般質問の論点構成や監査機能・政策提案機能を果たすための一般質問について詳しくご説明いただき、また、後半では、実際に過去に行った一般質問を素材として、改善点などを出し合う等の

意見交換を行い、大変有意義な研修となりました。

この研修で得た知識を、今後の一般質問に活かせるように努めてまいります。



（議員研修会の様子）

議会モニターとの意見交換会

1月17日に市議会棟において、議会モニターとの意見交換会を開催しました。

議会モニターの皆さまから議会運営や市政に関する意見をいただきました。



議会モニターからの意見

モニターから寄せられた意見などの一部を紹介します。

通 信 内 容	市 議 会 回 答
議会運営はインターネットでも見る事ができるため、議会棟に行く回数が少なかった。直接、議会棟の傍聴席で生の声を聞いて、関心議題を再度確認できるようにする方がよい。	議会モニター活動を通じてのご感想ありがとうございます。コロナ禍での制限もあり、議会棟での傍聴が難しかった側面もあるのではないかと思います。 オンラインでの傍聴にもメリットはありますが、議会棟内の感染症対策は充分にしておりますので、是非足を運んでいただければと思います。
コロナ禍で各地域の自治会館、公民館での会合・討論会が自粛されているため、市民の声が市議会に上がらなくなった。今問題となっていることはいろいろとあるが、地域の人とざっくばらんに討論する機会が少なくなっている。 市議会議員はコロナが落ち着けば、地域会合に気軽に顔を出していただきたい。	「公民館での会合・討論会」とは、「議会報告会」のことであると推察いたします。 議会報告会につきましては、その内容を見直し、新たに自治会との意見交換会を令和4年8月に実施したところです。 今後は、この自治会との意見交換会を活用し、市民の声を広く聴取していきたいと考えております。
モニター委員の任期が2年では短かった。もう一期続けたかった。	ありがたいご感想をいただき感謝申し上げます。 議会モニターに関しては、多くの方に議会のことを知ってもらいたいという趣旨で、再任ができないこととしております。どうぞご理解の程よろしく願いいたします。 議会には意見箱も設置しておりますので、今後傍聴された際には、ご意見をいただければと思います。



2月

- 6日 議員研修会
- 15日 勉強会
- 16日 議会運営委員会
- 21日 3月議会定例会開会
広報編集委員会
- 22日 予算委員会（全体会）
常任委員会（総務・教育民生・産業建設）
- 28日 本会議（現年度採決）

3月

- 2日 本会議（一般質問）
- 6日 本会議（一般質問）
- 7日 本会議（一般質問）
議会運営委員会
議会改革推進協議会
- 13日 予算委員会（全体会）
- 14日 総務委員会・予算委員会総務分科会
- 15日 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会
- 16日 産業建設委員会・予算委員会産業建設分科会
- 20日 予算委員会（全体会）
太陽光発電に関する条例検討協議会
- 24日 3月定例会閉会
議会運営委員会
広報編集委員会

6月定例議会の予定

- 6月12日（月） 本会議（初日）
- 15日（木） 一般質問
- 16日（金） 一般質問
- 19日（月） 一般質問
- 20日（火） 一般質問
- 22日（木） 予算委員会（全体会）
- 23日（金） 総務委員会・予算委員会総務分科会
- 26日（月） 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会
- 27日（火） 産業建設委員会・予算委員会産業建設分科会
- 30日（金） 予算委員会（全体会）
- 7月5日（水） 本会議（最終日）

会議の開会時刻は、午前10時です。

なお、日程及び開会時刻は変更にな

る場合があります。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局 TEL (0835) 25-2182



編集後記

「庁舎建設現場での視察」

今回は来年夏完成予定である新庁舎建設現場の免震構造導入部の31カ所の基礎部工事を視察し、全体の工事工程と福祉棟と庁舎等建築図面の説明を受けました。

「第10回防府市議会議員研修会」

講師に法政大学法学部の土山希美枝教授から一般質問を強化するための講義を受け、各議員が一般質問の構成や内容をどのようにすれば改善できるのか、ワークショップで議論しました。

会議以外の議会活動を表紙で紹介させて頂きました。広報編集委員会として市民の皆様に馴染みやすい紙面となるよう努めますので、ご意見も頂くと幸いです。

議会編集広報委員会（◎委員長、○副委員長）

◎松村学 ○吉村祐太郎 高砂朋子 橋本龍太郎 藤村こずえ 安村政治